



がっこうだいすき 杉っこ通信

杉の子特別支援学校だより

平成29年2学期号

10月13日(金)発行

杉の子本校 文化祭のご案内

本校の文化祭は、第40回となりました。歴史のある学校であることを再認識する機会となりました。保護者様だけでなく多くの地域の方にお越しいただき学校を知っていただく機会としていきたいと思ひます。何かとお忙しいことと存じますが、万障お繰り合わせの上、ご来校いただきますようお願いいたします。

1. 日時 平成29年10月 27日(金)
10月 28日(土) <保護者、一般公開はこの日のみです>



2. テーマ 「いくぞ!がんばろう たのしくハッピーな文化祭」



3. 10月 28(土) 公開日日程

9:45	11:30	12:30	13:30	13:40	14:15	14:30
学部発表(体育館) ・ 小学部 ・ 高等部 ・ 中学部の順に発表 (児童生徒は発表時のみ 体育館へ)	・ 昼食 ・ 休憩 ・ 展示見学(ロビー) 11:20~11:50 中学部作業班による 販売・実演	・ 作品展示 (ロビー) ・ お楽しみコーナー 体験コーナー (プレイルーム) 音楽コーナー (体育館) リラックスルーム (情報室)	移動	PTA企画 (体育館・プレイルーム)	クロージング (体育館)	

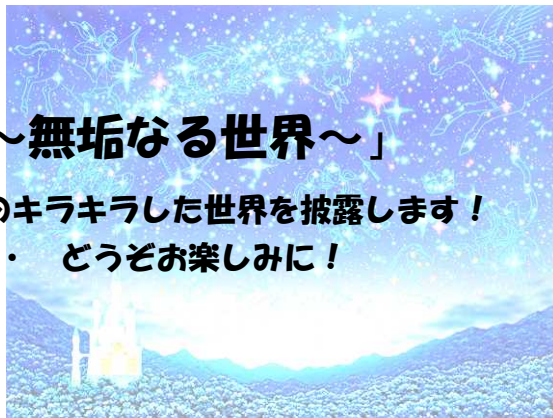
- ・ 車でお越しの方は、ダム下駐車場への駐車をお願いいたします。駐車場に限りがありますので、できるだけつめて駐車することにご協力ください。なお、鈴鹿病院駐車場に駐車することはお控えください。
- ・ 観覧席は設置しておりませんので、必要に応じて敷物等ご準備ください。
- ・ 昼食につきましては、各自でご用意ください。
- ・ 日程と各コーナーの紹介がついた、簡略版のプログラムもございます。ご家族へのお知らせ等に使用いただけたらと思ひます。必要な方は、枚数を担任までお知らせください。



小学部

「イノセントワールド ～無垢なる世界～」

楽器演奏やおどりで子どもたちのキラキラした世界を披露します！
最後はみんなであつまって・・・ どうぞお楽しみに！



中学部

飛翔（ひしょう）

今年は「飛翔」をテーマに中学部40人の生徒たちが 歌や楽器演奏、
劇やダンスを発表します。



みんなでオープニング「おどるんようび」

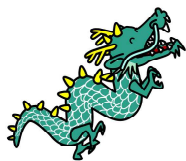
演奏とダンスで “When You Wish Upon a Star” & “Sky High”

楽器演奏と龍踊りで 「飛龍」南中ソーラン etc.

音楽&劇 「はらぺこあおむし」の世界

トランポリンエクササイズ&ダンスの「ミニオンピクス」・“YMCA” etc.

全員合唱で 「あしたをさがそう」 などなど



飛ぶ・跳ぶ・舞うなどいろいろなイメージの生徒たちの「飛翔」を
どうぞお楽しみ下さい。

高等部

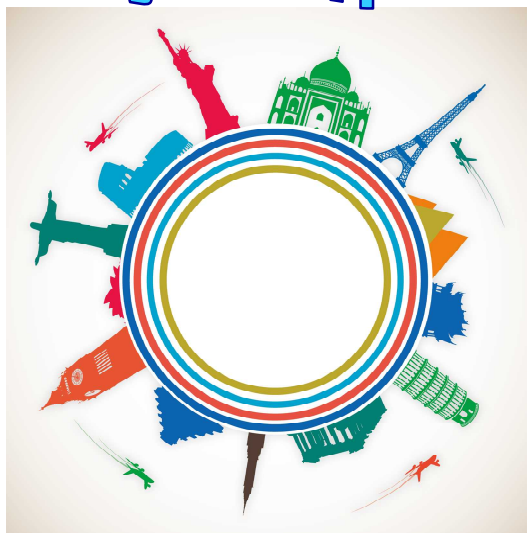
「音楽の旅」

日本から、世界へ「音楽
の旅」に出かけます。



友だちが奏でる音と重なり合う響き
太鼓のリズム
お気に入りの歌

いろいろな世界の音楽をお楽しみください



石 薬 師 分 校

<部活動（サッカー一部）活動報告>

分校のサッカー一部は放課後（１５：１５～１６：００）に毎日練習を行っています。県内外の特別支援学校間での公式戦に向けて、日々目標を持って取り組んでいます。持っている力を生かしながら「仲間と真剣にサッカーを楽しむ」姿は、分校に活気を与える存在となっています。以下今年度の公式戦結果です。

・ 7 月 2 日 校長杯予選①

<A ブロック>

	伊賀つばさ	玉城わかば	石薬師分校	順位
伊賀つばさ		● 0 - 1	● 1 - 6	3
玉城わかば	○ 1 - 0		△ 1 - 1	2
石薬師分校	○ 6 - 1	△ 1 - 1		1

<B ブロック>

	西日野にじ	稲葉	くわな	順位
西日野にじ		● 1 - 4	△ 0 - 0	2
稲葉	○ 4 - 1		○ 1 0 - 0	1
くわな	△ 0 - 0	● 0 - 1 0		3

・ 7 月 2 9 日 校長杯予選②

石薬師分校 0 vs 6 稲葉
 玉城わかば 0 vs 0 西日野にじ
 伊賀つばさ 0 vs 0 くわな

☆予選 2 位通過

・ 9 月 3 0 日 校長杯

準決勝 石薬師分校 0 vs 0 玉城わかば
 (PK戦 3 vs 2)

決 勝 石薬師分校 0 vs 6 稲葉

☆準優勝☆

3 位以内に入ることができ、東海大会への出場権を獲得できました。東海大会は 1 2 月 2 3 日（土・祝）三重交通 G スポーツの杜鈴鹿にて開催されます。応援のほど宜しくお願いいたします！



防災だより

9月8日(金) 下校時における災害対応訓練

スクールバスで下校中に地震が発生した想定で、訓練を行いました。実際に災害が発生した時と同じように、スクールバスの緊急停車、本校分校との連絡体制の構築、バスの現在地の確認、デイサービス利用児童の確認、引き渡し場所への職員の派遣等を行いました。訓練の後には多くの視点からの反省が出され、保護者の皆様からも多くの反省を伺うことができました。現在、改善に向けて検討を進めています。保護者の皆様、訓練へのご協力ありがとうございました。

9月20日(水) 防災講話・起震車体験【本校】

県教育委員会の方に来ていただいて「地震から身を守るための方法」を教えてくださいました。緊急地震速報が聞こえると急いでダンゴ虫のポーズを取ったり、頭を守ったりすることができました。車椅子の児童生徒は急いでブレーキをかけ、頭をカバン等で守るとよいと教えてくださいました。

お話のあとは地震体験車にも乗りました。大きな揺れを体験し怖くて涙ぐむ子もいましたが貴重な経験ができました。



9月8日(金) 三重大学 川口准教授による防災研修会(職員対象)

下校時における災害対応訓練を見ていただいた三重大学の川口准教授より、訓練の講評と防災についての研修会をしていただきました。講評では、本当に災害が起こった時に子どもたちの命を守る訓練ができるよう、今後も検討を進めてほしいというお話をいただきました。研修会では、「生き残り」「生き延びて」「もとに戻して次につなげよ」という

言葉とともに、多くのことを教えてくださいました。「生き残る」ためには住宅の耐震化や家具の固定、津波からの避難が必要ですし、「生き延びる」ためには水や食料をはじめとする備蓄が必要不可欠になってきます。地震に備えておくことの大切さを実感できる研修会となりました。ご家庭でも地震に備えていただいていると思いますが、今一度ご確認されてはいかがでしょうか。

